

1 業務全般の運営計画

(3) 広報活動・地域との関わりについて

① 図書館利用の促進に向けた広報活動・館内等の工夫

■ 利用案内の更新（分かりやすい掲示物の設置）

はじめて来館する利用者、幅広い年代の誰もが快適にご利用いただくために館内の利用案内等の掲示はわかりやすく伝わるように取り組みます。現在の掲示物のうち、児童・暮らしコーナー、一般書架の見出し板で経年劣化がみられたため掲示物を刷新します。デザインを均一にして落ち着いた雰囲気でありながら分かりやすい表現で利用案内します。



館内掲示物の事例

■ 利用推進のための広報活動

令和4年度から、開館時間が延長されるため、更なる利用促進のため、区民に向けて広く周知します。また、図書館の利用者に限らず、「知りたい情報がある」「おもしろいイベントがある」ことを幅広く告知するために次のように取り組みます。

● 『広報せたがや』、貴区ホームページ、SNSによる情報発信

『広報せたがや』は新聞折込ほか戸別配布されており、区民に最も親しまれています。また、貴区ホームページによる情報発信は、安定した宣伝効果が得られることから、行事等の開催予定を貴区広報担当へ掲載を依頼します。

1,700 フォロワーを超える貴区烏山総合支所公式 Twitter を最大限活用し

て行事やサービス案内のほか、地域の情報を発信し、新規利用者の獲得や利用の拡大に積極的に取り組みます。



【マスコミへの取材依頼（プレスリリース）】

取材依頼を待つだけでなく、新聞社や報道機関へ情報発信して記事や番組で取り上げていただくよう働きかけます。

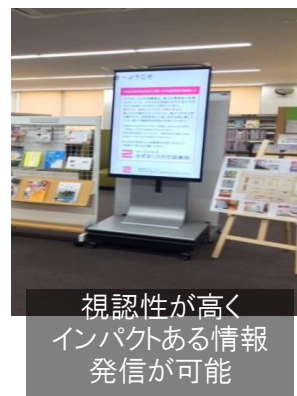


マスコミを活用して 図書館の魅力を発信

1 業務全般の運営計画

● 館内での魅力発信（ポスター制作とサイネージ）

イベントポスター等の告知はわかりやすく伝わるようなイラスト文書表現で広報活動します。また、**館内にデジタルサイネージを設置**し、利用者が情報と出会い、図書館への興味関心を深めていただく機会をつくります。



視認性が高く
インパクトある情報
発信が可能

【デジタルサイネージで地域情報発信】

地域に関するタイムリーな情報を提供します。

例：区の広報等リーフレット類の閲覧、烏山商店街情報、近場のランチ情報、図書館イベント（予告、実施風景）

● 『(仮称) 烏山図書館だより』の発行

(年3回)

烏山図書館の情報を掲載したおたよりを発行して館内および周辺施設等で配布します。事業や資料紹介とともに「わが町紹介」「ボランティア団体紹介」などの地域の情報発信と交流機会の創出を意識した記事を掲載します。



図書館だよりで
烏山図書館を身近に

● 未利用者への広報活動

(周辺施設と連携したPR活動)

周辺の駅・学校・児童館・公共施設等へ依頼し他施設と連携した広報活動を実施します。一方、他施設の行事を図書館でPRし相互の広報効果を高めていきます。ローカルメディアとの連携については、詳細は2事業提案書(9ページ)をご覧ください。

(3) 広報活動・地域との関わりについて

② 地域ボランティア及び団体等との協働関係

■ ボランティアとの連携の基本的な考え方

烏山図書館は、子どもへの読み聞かせや児童行事、視覚障害者への対面朗読サービスなどで、

ボランティアの方々の協力と連携をはかりながら運営しています。これらの多くのボランティアの方々の協力は図書館運営上も不可欠な存在です。引き続き図書館が主体となり、ボランティアの方々との

1 業務全般の運営計画

懇談会を開催するなどして情報の共有や連携を強めて、ボランティア団体との協働を重視して運営します。さらに、ボランティア団体の育成と支援に向けた取り組みも行います。より多くの方が図書館を通じて社会貢献活動に参加できるような機会と交流の場を提供できるよう活動推進をしていきます。

■具体的な事例

● ボランティアの育成と取り組み

地域ボランティアの力は利用推進に不可欠であり、より多くの協力を得るために、読み聞かせボランティアを養成します。貴区においては「学校おはなし会ボランティア講座」を既に開催してありますが、弊社でも児童サービス専門の社員がボランティア向けに行う講座を実施しているため、既存講座と新規講座を織り交ぜながら様々な形でアプローチをし、ボランティアの育成に努めることが出来ます。

また、定期的にボランティア研修会を実施して、読み聞かせの技法や本選びなどのスキル向上と家庭での読書の促進を図ります。

● ボランティアの活用

貴区が定める『第2次世田谷区子ども読書活動推進計画第2期行動計画』においてボランティアグループとの連携について複数の項目で取り組みを提案されています。弊社では下記のような取り組みを行うことで活動支援をしていきます。

ボランティアによるおはなし会の実施	紙芝居や絵本の読み聞かせをボランティア主体で実施し、運営面のサポートを行う。(既存取り組みの継承)
からすやま新年子どもまつりへの参加	学びを生かす場として、子どもまつりにて紙芝居や絵本の読み聞かせやリサイクル資料の提供をボランティア主体で実施し、読書活動の活性化を促進する。(既存取り組みの継承)
他施設への広報活動	分かりやすく、目を引くようなチラシやポスターを作成し、他施設への周知と広報活動を行うことで、活動の場とボランティアの拡充に繋げる。

● 多様なボランティアを展開

ボランティアをはじめとする地域活動への意欲を持つ地域住民は潜在的に存在します。そのようなニーズに応えるべく、ボランティア活動については、読み聞かせに限らず、配架ボランティアや修理ボランティアなど、貴区に相談の上、新たな展開を図ります。

ボランティアとは緊密な連携が必要です。育成に際しては、前述の読み聞かせボランティア同様に、弊社テクニカルサポート室による研修を実施して専門性のあるフォローを心掛けます。